

# 「住み慣れた地域で最期まで暮らし続けるために」

「住み慣れた家で、地域で、最期まで暮らしたい」  
その思いを家族は、医療や介護の専門家は、どのように支援することが出来るでしょうか？実際にご家族を看取られた経験をお話頂きながら、地域で支える仕組みづくりを考えます。

## □ 第一部 基調講演

### 「住み慣れた地域で最期まで暮らし続けるために」

- ・ 秋山 正子(株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション統括所長・暮らしの保健室室長・NPO 白十字在宅ボランティアの会理事長)

### 「複合型サービスを始めて」

- ・ 細谷 恵子(株式会社リープ目白訪問看護ステーション所長・複合型サービスわいは管理者)

## □ パネルディスカッション

- ・ 在宅で看取りを経験されたご家族
- ・ 福岡 稔晃(四谷クリニック 院長)
- ・ 服部 絵美(白十字訪問看護ステーション)
- ・ 江澤 淑子(白十字ヘルパーステーション)
- ・ 富田 健一郎(白十字ヘルパーステーション)
- ・ 細谷 恵子(株式会社リープ目白訪問看護ステーション所長・複合型サービスわいは管理者)

コーディネーター 秋山 正子

日時：2015年 2月 19日(木)

18:45~20:45 ※18:30開場

会場：新宿文化センター小ホール(新宿区新宿6-14-1)

参加費：500円

## お申込み・お問い合わせ

NPO 法人 白十字在宅ボランティアの会(担当：加藤)

TEL・FAX 03(5935)7708

メール volunt-hakujuji@coast.ocn.ne.jp

主催：NPO 白十字在宅ボランティアの会・白十字訪問看護ステーション・暮らしの保健室

後援：新宿区・新宿区社会福祉協議会(予定)